

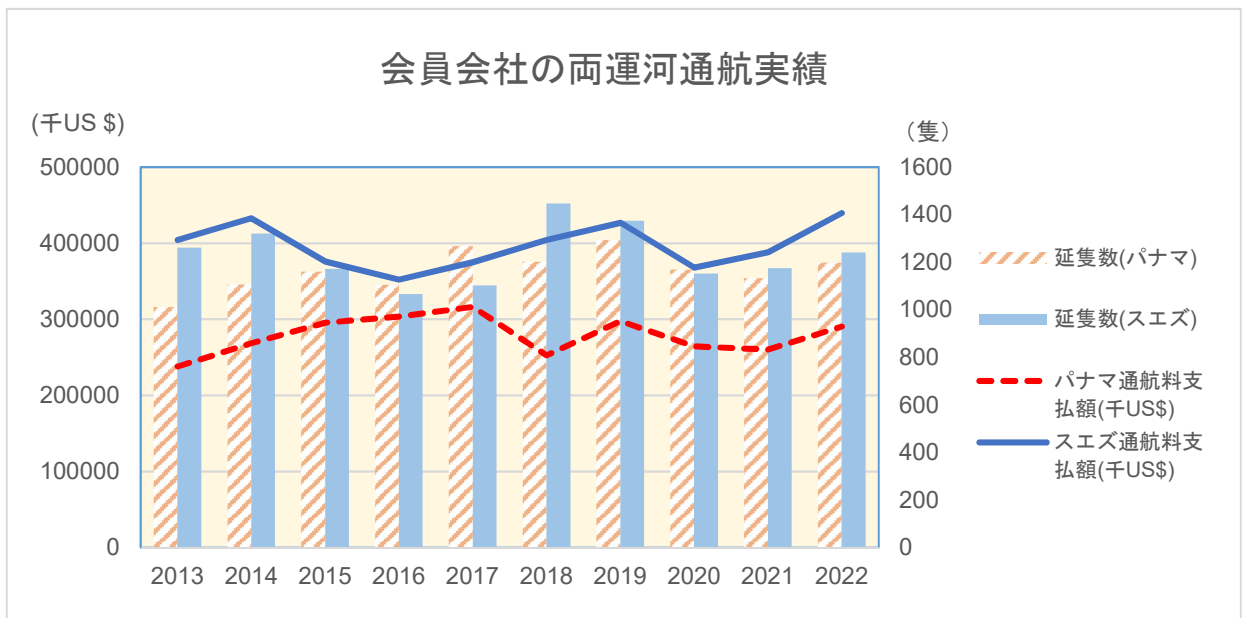
当協会会員の運河通航船実態調査結果

当協会は毎年、会員各社運航船舶（外国用船を含む）のパナマ・スエズ両運河通航実績を調査しており、今般、その結果を以下の通りまとめた。

調査対象期間は、統計の連続性上、パナマ運河については2022年4月1日より2023年3月31日、スエズ運河については2022年1月1日より同年12月31日までとした。なお、通航料については用船契約によっては用船者等が支払う場合もあるため、表中の実績は、調査回答船社が通航料を確認できる範囲で集計している。

今次調査結果の主要点は以下の通り。

- ・ パナマ・スエズ両運河ともに本調査対象期間中に通航料の値上げが実施されたものの、当協会の通航実績会社数は夫々増加した。
- ・ パナマ運河の通航隻数（実績）は、前年比約6%増、支払通航料は約12%増となった。
- ・ スエズ運河の通航隻数（実績）は、前年比約6%増、支払通航料は約13%増となった。



注) 通航料不明や概算等があるため、グラフ中の隻数と通航料総額は対応していない

<パナマ運河>

a.パナマ運河通航実績推移

年度	社数	延隻数
2013	16	1,011
2014	17	1,106
2015	18	1,160
2016	17	1,104
2017	17	1,267
2018	19	1,201
2019	16	1,291
2020	15	1,168
2021	14	1,132
2022	16	1,197

b.パナマ運河通航料支払実績（確認分）推移

年度	延隻数	通 航 料	
		千 USドル	億円（参考）
2013	945	237,844	239
2014	1,088	268,615	297
2015	1,160	295,525	355
2016	1,027	303,478	336
2017	1,107	316,329	350
2018	940	252,631	280
2019	1,058	297,483	323
2020	880	264,473	280
2021	823	260,320	294
2022	974	290,652	394

注1) 上記表 b.の「延隻数」は、支払通航料の確認ができた隻数であるため、表 a.記載の「延隻数」とは数値が異なる。

注2) 2022 年の通航料の円換算率は、2022 年 4 月～2023 年 3 月の平均レート（銀行間直物相場）1 ドル=135.7 円を採った。

注3) 注 3) 通航料は概算値を含む。通航料不明分については 0 とカウント。

パナマ運河庁が発表した 2022 年度（2021 年 10 月～2022 年 9 月）通航実績（全体）によると、前年度に比べて通航隻数は 6.7%増の 14,239 隻、通航船舶トン数 PC/UMS*は前年度比 0.4%増の 5 億 1880 万トンとなっている。また、通航料収入についても前年度比 9.2%増の 43.2 億ドルを記録している**。

* PC/UMS（The Panama Canal/Universal Measurement System）：

1969 年の船舶のトン数の測度に関する国際条約をベースに 1994 年より採用されている船舶容積の測定方法。

** Annual Report 2022 - Panama Canal, pp. 34-35, 41.

<スエズ運河>

c.スエズ運河通航実績推移

年	社数	延隻数
2013	10	1,261
2014	13	1,320
2015	14	1,172
2016	12	1,066
2017	11	1,110
2018	13	1,446
2019	15	1,374
2020	14	1,152
2021	12	1,175
2022	15	1,240

d.スエズ運河通航料支払実績（確認分）推移

年	延隻数	通航料	
		千USドル	億円（参考）
2013	1,092	404,178	395
2014	1,147	432,862	461
2015	1,037	375,905	455
2016	1,000	352,215	381
2017	1,045	375,111	420
2018	1,298	404,302	446
2019	1,286	426,814	465
2020	1,012	368,093	391
2021	1,033	388,102	428
2022	1,014	439,589	579

注1) 上記表d.の「延隻数」は、支払通航料の確認ができた隻数であるため、表c.記載の「延隻数」とは数値が異なる。

注2) 2022年の通航料の円換算率は、2022年1月～12月の平均レート（銀行間直物相場）1ドル=131.8円を採った。

注3) 注3) 通航料は概算値を含む。通航料不明分については0とカウント。

スエズ運河庁は通航実績（全体）を公表していないが、報道によると2022年（1月～12月）の通航隻数は約2万3000隻で、通航料収入は過去最高の約80億ドル（前年比約25%増）を記録した模様。

* 「スエズ運河の通航料収入、過去最高更新」、Shipping Guide、2022年12月22日。
 'Egypt's Suez Canal nets \$8bn in new annual record,' ARAB NEWS, January 25, 2023.